

2022年3月  
日本貨物鉄道株式会社

## 仙台貨物ターミナル駅移転計画に係る事業工程の変更について

## 1. はじめに

本計画は、宮城県が施行する広域防災拠点整備事業に伴い、宮城野原公園に隣接する仙台貨物ターミナル駅を仙台市宮城野区岩切及び燕沢地内に移転するものである。本事業は、仙台市環境影響評価条例に基づき、2015年より環境影響評価手続きを開始して2017年10月に環境影響評価書を提出した。その後は、2017年12月より準備工事等とともに関係機関協議や各種手続きを進め、2019年10月に事業認定告示、2020年5月に農地転用許可があり、6月には土地の所有権移転が完了するなど主な手続きが完了した。

この資料は、工事ピークとなる盛土造成の着手時期が概ね固まったことから、評価書で示した事業工程ならびに2020年8月の審査会で報告した事業工程から変更となった内容について報告するものである。

表 1. 評価書提出後の主な動き

主な手続き・工事	手続き日	工事期間	備考
着工届提出	2017年12月1日	—	
畦畔設置工事	—	2017年12月～2018年4月	
表土材運搬工事	—	2018年5月～2018年12月	施工：東北農政局
一部農地転用許可	2019年1月15日	—	
農地転用部造成工事	—	2019年6月～2020年3月	施工：県仙台土木事務所
水路付替工事	—	2019年8月～2021年5月	
事業認定告示	2019年10月10日	—	
国道4号函渠工事	—	2020年1月～2022年3月	工期延期予定
発生土搬入工事	—	2020年4月～2021年3月	施工：県仙台土木事務所
全体農地転用許可	2020年5月11日	—	
所有権移転	2020年5月25日	—	
外周道路工事	—	2021年6月～2022年4月	施工期間：予定

## 2. 評価書からの事業工程の変更内容

関係機関との協議や各種手続きに時間を要したため、評価書時点の工程から以下のとおり変更となる予定である。工事工程の変更に伴い、工事中1回目の事後調査報告書の報告・提出時期は2018年度末から2022年度末～2023年度前半頃となる見込みである。

なお、供用開始時期については、関係機関と調整中であり、今後変更する可能性がある。

表 2. 評価書からの事業工程の変更（予定）

	工事期間		供用開始	事後調査報告書(工事中1)
評価書時点の工程	2017年度～2020年度		2020年度	2018年度末
2020年8月時点の工程	2017年度～2022年度		2022年度	2021年度
現在の工程(予定)	2017年度～[2025～2026]年度		[2025～2026]年度	2022年度末～2023年度前半

  

▼工事中の概略工程										
年度	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025～26	2027
工事期間	評価書時 現工程	←盛土・調整池→				主な盛土施工時期	←盛土・調整池→			
事後調査(工事中)	評価書時 現工程	ピーク時調査*				ピーク時調査*				
事後調査報告書(工事中)	評価書時 現工程	1回目		2回目		1回目				2回目

\*1：ピーク時調査は、工事用車両の走行台数及び重機の稼働台数や裸地面積が最大となる造成盛土や調整池の施工に合わせて大気質、騒音、振動、水質、植物、動物、自然との触れ合いの場について調査を実施するものである。